

透析医療機関への アンケート(自由記載)に 対するケアマネジャー からのコメント

八王子介護支援専門員連絡協議会



ケアマネジャーとの連携 に対しての問題点 (複数回答可)

1.特に問題となったこと
はない

2.緊急時など必要な時に
すぐ連絡がつかない
ことがある

3.時間外の対応が難しい

4.送迎に対して

5.その他

- ①2.3：患者が突発的に動けなくなった時や受診（緊急時）は独居で車椅子使用者や歩行に介助が必要な時など対応が難しいことがある
- ②4：医療機関はケアマネジャーがどういったことが不安なのかどういった情報がほしいのかを理解していないし、ケアマネジャーは医療に関する知識経験に偏りがある。お互いの立場がどういったものなのか再認識する必要がある
- ③5：今までにケアマネジャー等との関わりを持ったことが無いので特になし。当院は入院患者の維持透析がメインで外来透析患者は2名。どちらもケアマネジャーはついていないと認識している。
- ④3.5：身寄りのない患者さまへの対応（入院・入所、緊急時などケアマネの業務ではないがクリニックとしては頼らざるを得ない）
- ⑤・3.5：当院の場合、入院・外来の申込の段階で担当ケアマネの確認はしていないため、急に連絡が必要になった際は利用しているサービスなどを聞くことから始めなければならなかったり、担当ケアマネの事業所が分からなかったりすることがある

ケアマネジャーとの連携 に対しての問題点 (複数回答可)

1.特に問題となったこと
はない

2.緊急時など必要な時に
すぐ連絡がつかない
ことがある

3.時間外の対応が難しい

4.送迎に対して

5.その他

- ⑥2.3 : 連携していなかったことでキーパーソンや自宅での状況が詳しく分からず困ったことがある (独居の患者でひとり暮らしが難しいなど)
- ⑦基本的にSWに対応をまかせている
- ⑧2 : 緊急に連絡が必要なことはそれほどないがごくたまに今連絡したいという時がある。そのようなときに (祝日とか・・・) 連絡が付く手段があれば助かる
- ⑨3.4 : ケアマネジャーの活動内容がわかりづらい
某利用者本人が状況を理解していないことが多いので
- ⑩5 : 看護サマリを求められることがあるが、来院して情報共有している中でお伝えしているのでそのような場合はご容赦頂ければと思う。
看護師の負担軽減のために。

ケアマネジャーとの連携に対しての問題点（複数回答可）

2. 緊急時など必要な時にすぐ連絡がつかないことがある



- ・急変時、緊急時に対応困難となるリスクが高い患者(利用者)さんについてリストアップし、重点的に連携をはかり、**予測される事態において予め対応策を立てておく**ことが必要かと思えます。

- ・おそらく要介護の患者さん全てに対し、急変時、緊急時に医療機関がケアマネジャーとの連絡を必要とされているわけではないと思われます。
- ・医療機関の方が急変時、緊急時の対応に苦慮し、ケアマネジャーとの連携を必要とされるのは、**独居**(身寄りがないか、家族に連絡がつかない)で(ここにはないが)本人の**理解力・判断力が不十分な患者さん**、あるいは家族がいても**家族自身が支援や配慮の必要な状態**にある患者さんであると考えます。

- ・今後はそのような患者さん(利用者さん)が増えていくことが予測されます。**共に支援していく仕組み**を作っていきたいと思えます。

ケアマネジャーとの連携に対しての問題点（複数回答可）

3. 時間外の対応



- ・ 時間外にケアマネジャーが対応するのは困難です。リスクが高い方については**予め対応を確認しておく**ことが重要と考えます。

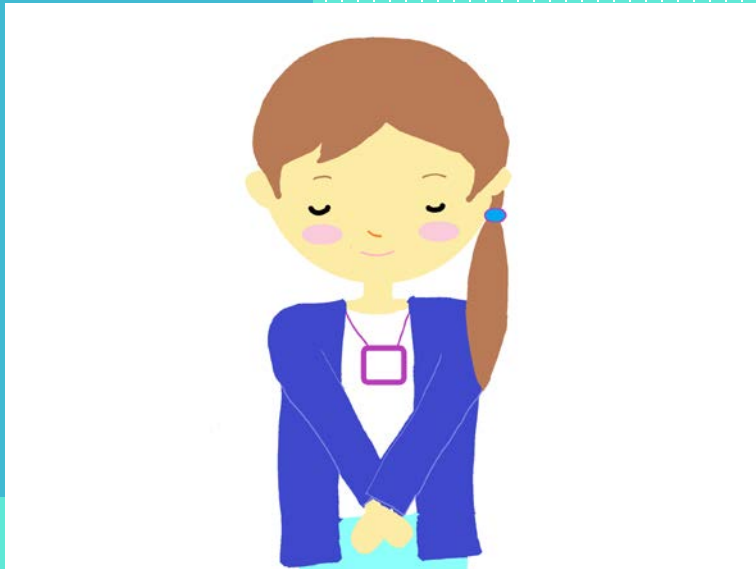
- ・ 業務時間内であっても訪問中や会議中、担当ケアマネジャーに電話連絡がつながりにくいことがあります。**メールの活用などの連絡手段をともに考えていきたい**と思います。

- ・ 特定事業所では24時間連絡体制を整えております。特定事業所については八王子市ホームページにある「指定居宅介護支援事業者一覧」で確認できます。

※連絡はつきますが、担当ケアマネジャーが現場に駆けつけたり、介護サービスの手配等がすぐにできるわけではありません。

ケアマネジャーとの連携に対しての問題点（複数回答可）

5. その他 ケアマネジャーの業務内容、ケアマネジャーの知識・経験の偏り



- ・ 介護保険制度の概要やケアマネジャーの役割についてお話する機会をいただけるようでしたら八王子介護支援専門員連絡協議会(八介連)へお声かけください。

- ・ ケアマネジャーは基礎資格や所属事業所によって知識・経験の偏りがあります。
- ・ 八介連ではケアマネジャーの質の向上を目的とし、会員に対し研修や情報提供を行っていきますのでこれからもご協力くださいますようお願いいたします

ケアマネジャーとの連携 に対しての問題点 (複数回答可)

5. その他 お互いの理解

患者さん(利用者さん)の生活を
チームで支えていくためにお互いの理解を深めていくことが大切と考えます。



ケアマネジャーと良好な連携が取れていること（複数回答可）

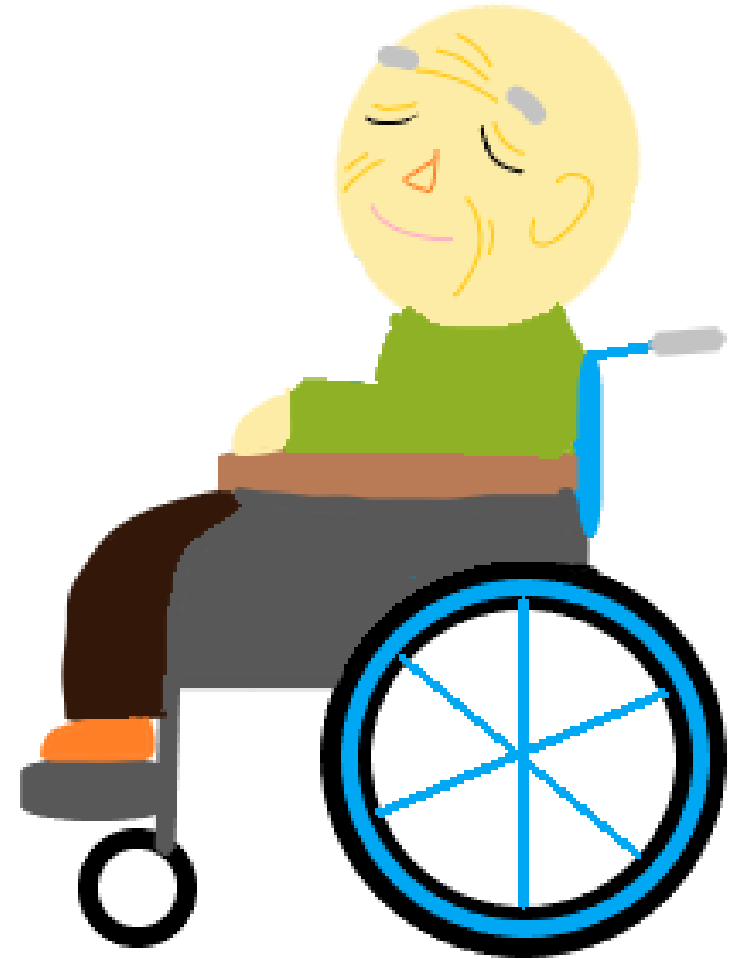
- 1.いつでも連絡がついて対応してくれる
- 2.家族との連絡などの対応が良い
- 3.入院、他院受診時などでの対応
- 4.施設入居時の対応
- 5.送迎との連携
- 6.訪問看護や訪問診療、訪問リハビリなどとの連携
- 7.看取り時の対応
- 8.その他

- 必要時当施設から連絡することはあるがケアマネジャーより連絡はほぼない
- 人による
- 2.3：患者の今後について（施設・自宅へ退院）方針、必要なケアや連携が普段から取れていると動きが早く出来る。こちらが家族に会えない場合も実際に家族と会ってもらえるため情報が得やすく助かる
- 基本的にSWに対応をまかせている（ケアマネとの相談も）
- 2.6：すぐに連絡がとれなくても折り返し連絡がいただけている
- 8：ケアマネジャー個別による差があり一概には答えられない

ケアマネジャーと良好な連携が取れていること（複数回答可）

- 1.いつでも連絡がついて対応してくれる
- 2.家族との連絡などの対応が良い
- 3.入院、他院受診時などでの対応
- 4.施設入居時の対応
- 5.送迎との連携
- 6.訪問看護や訪問診療、訪問リハビリなどとの連携
- 7.看取り時の対応
- 8.その他

・良好な連携がとれているケースから学び、担当ケアマネジャーによって患者さん(利用者さん)に不利益となるような差が生じないように、**必要時に連携がとれる、情報提供ができる、家族との連携がとれる**ように努めたいと思います。



ケアマネジャーへの要望

- なるべくMSWに声をかけて来院してほしい。退院に向けて課題を押さえておきたいため。
- 独居の高齢者や家族がいても仕事しているなどの状況で連絡が取れない時に食事や身の回りのことをもう少し手厚く出来るようなケアプランを計画変更できるようにしてもらえたら助かる。
- 現在問題がある時のみの連絡であるが今後は入院や通院が決定した時点でSW・Ns等と話し合い・顔合わせしコミュニケーションを深めたいと考える。
- 介護保険サービスの利用が契約であることは理解するが近日の対応が難しいのでどうにかならないか。朝昼夕方遅くしかTelがつながりにくい。
- しっかりとしたケアプランをたてて下さっているケアマネもいれば自分でたてたケアプランを把握していないケアマネもいる為困る。例えば訪問看護が入っていて緊急時訪問看護加算を取っているのに利用者が夜間TELしても看護師が出ない。その為透析の看護師にTELが来る。MSWに相談すると「TELに出ないのはしょうがない」と言われたとの事。

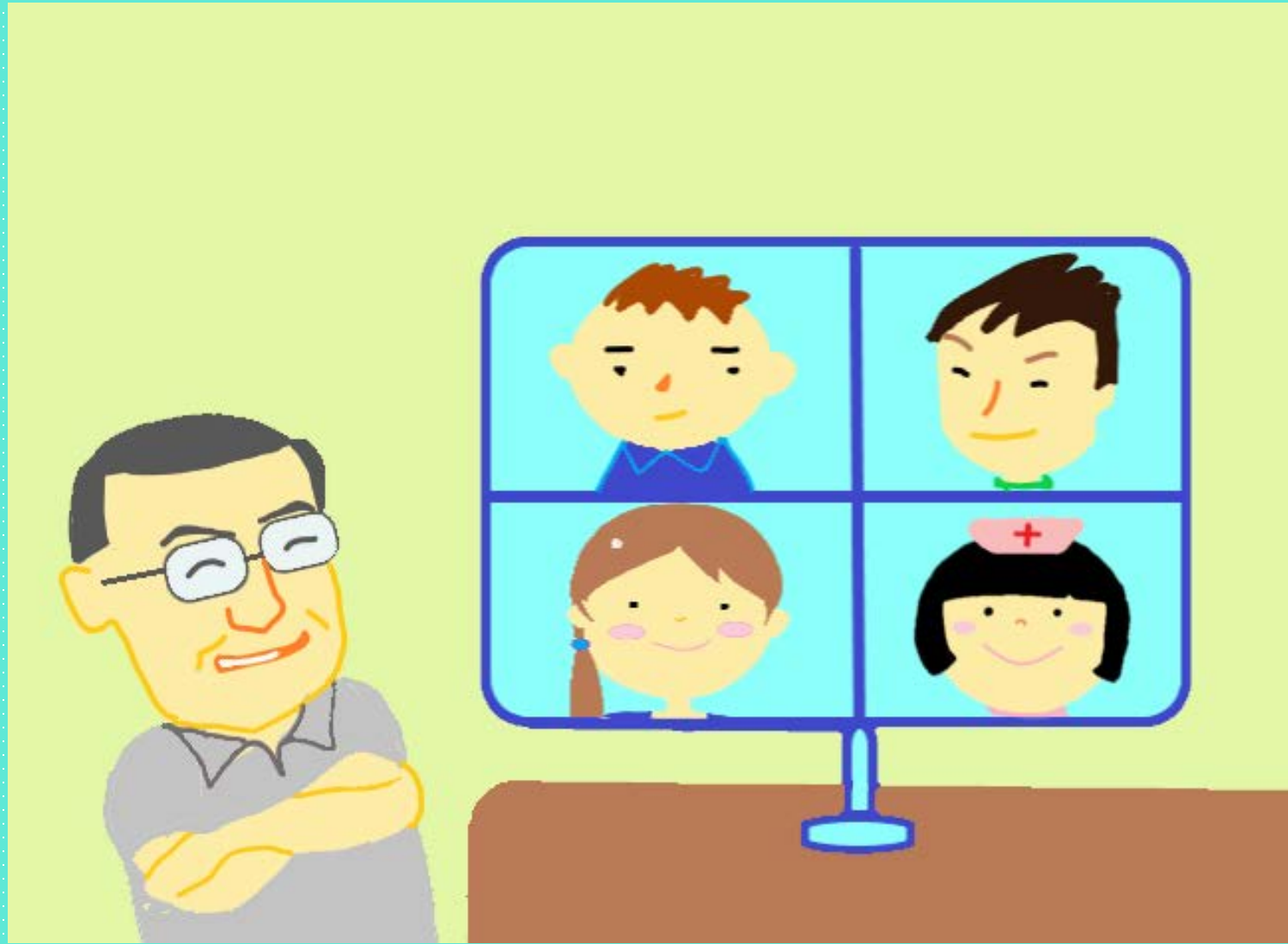
ケアマネジャーへの要望

- 今後とも連携をお願いします。
- 初めて要介護認定を受けて、ケアマネジャーが決まった時に一報いただけると名前、連絡先などが把握できるのでお願いしたい。
- 自部署が夜間不在なので、日中での連絡のやりとりが出来ると助かる。
- ノート等を使用してやりとりができると普段の自宅の様子や透析後の状態を知ることができるため活用できるとよい。
- 居宅サービス計画書頂けると助かる 少しでも困ったことがあれば。
- 年1回くらいは顔が見たい。
- 情報共有の際は入院・外来ともなるべくご本人・ご家族とともに病院スタッフとの顔合わせの上ご確認いただけると助かる。

ケアマネジャーへの要望



- ケアマネジャーは主治医にケアプランを交付します。しかし透析医療機関以外のかかりつけ医に介護認定の主治医意見書記載を依頼している場合には透析医療機関にケアプランの交付をしていないこともあります。
- 利用者の同意を得て、担当事業所、ケアマネジャー名を透析医療機関にお知らせする、ケアプランを交付し、ケアプランへの意見、助言をいただくよう努めます。
- ノート等ツールの活用により家族や在宅サービス担当者が自宅での様子を知らせたり、メールなど電話以外の連絡手段の活用について検討できればと思います。
- 訪問看護ステーションが夜間、緊急対応が重なり、電話対応できないこともあります。各サービス担当者間でもお互いの理解と連携に努め、チームで支援していきたいと思えます。



今こそ縮めよう！医療と介護のディスタンス。これからもよろしくお願いします。